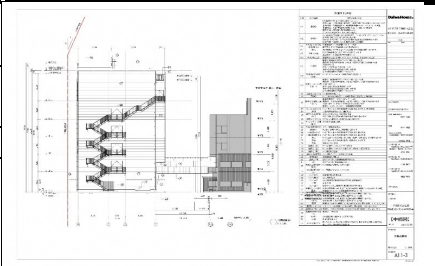


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	いであ株式会社様環境創造研究所	階数	地上6F
建設地	静岡県焼津市利右衛門1334-5	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	174 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,640 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年4月 予定	評価の実施日	2022年4月21日
敷地面積	6,425 m ²	作成者	羽毛田真也
建築面積	865 m ²	確認日	2022年4月21日
延床面積	4,549 m ²	確認者	羽毛田真也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	効率の良い設備機器を使用しており、エネルギー消費、環境負荷低減になるよう設計されている。	その他 なし
Q1 室内環境	ビル全体が禁煙となっている。	Q3 室外環境(敷地内) 建物がまちなみや風景にバランスよく調和されており、植栽も行って景観への配慮も行っている。
LR1 エネルギー	建築物を運用する際に発生するエネルギー消費を低減する取り組みに努めている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ の排出量が、一般的な建築物と同等であり、地球温暖化への配慮を行っている。
Q2 サービス性能	天高、階高にゆとりがあり、利用者にとって広く感じる空間になるよう努めている。	
LR2 資源・マテリアル	LGS下地、OAフロアの採用をしている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される